学校名 草加市立花栗南小学校

所在地 草加市花栗 4 - 3 - 1

電 話 048-941-2854

1 本校の概要

本校は、昭和47年4月1日に開校し、通常学級15クラス、特別支援学級2クラス、児童数450名の中規模学校である。花栗南小3大じまんの一つとして読書活動に力を入れている。昨年度は、全校で学校図書館の年間貸出冊数が、約24,000冊となった。

2 本校の実践

(1) 実践の視点

学校図書館司書と協力しながら、読書活動の充 実・児童の読書意欲の向上ができるよう取組を考 えている。

(2) 実践の概要

- ア 朝の読書タイム (月曜日 15 分間) 全校児童が朝の 15 分間読書を行っている。
- イ 月1回学校ボランティアによる読み聞かせ 学校応援団の「読み聞かせの会」の方々に来 ていただき、選んだ本を読んでもらっている。
- ウ 11月読書月間の実施

読書月間の間、図書委員がお薦めの本を紹介 し、読書スタンプラリーを行う。達成児童には しおりをプレゼントしている。

エ 各月の学校図書館利用者数の掲示

各月の学校図書館利用者をクラスごとに発表し、上位3名には表彰を行っている。また、0 冊利用者にならないよう各クラスで、声掛けを

行っている。



オ 教員お薦めの本の紹介 教員が低・中・高児童 向けにお薦めの本を選び 学校図書館に掲示してい る。

カ 全校一斉読書

読書週間に合わせて11 月に1時間をかけて全校 一斉読書を行っている。

キ 100 冊達成者への表彰



共通の読書カードを製作して、全校で取り組んでいる。100冊達成者には校長室で表彰している。



3 成果と今後の課題

(1) 成果

- ア 教員によるお薦めの本を紹介したり、学校図 書館利用数を掲示したりすることにより、読書 への意欲を高めることができた。
- イ 読書スタンプラリーや100 冊達成者の表彰を 行うことで、読書活動に対する意欲付けができ た。スタンプラリー行うことで、様々な分野の 本に触れる機会をつくることができた。

(2) 課題

高学年になるにつれ、休み時間に委員会活動や さまざまな行事の準備で借りに行く機会が少なく なるため、利用できる時間の確保が必要である。

(3) おわりに

読書環境をさらに整備し、今後は読書量だけではなく読書の質も高められるよう、学校全体で施策を考え実施していきたい。